

■ 就任あいさつ

栗山をもっと「笑顔」に！



町民の皆様、こんにちは。

4月12日付けで、第8代栗山町長に就任いたしました佐々木 学でございます。あらためまして、よろしくお願いいたします。

本年2月16日付けで副町長を辞職して以来、約2カ月ぶりの公務復帰となりましたが、歴史と伝統ある栗山町長の責務の重大さに、身の引き締まる思いをしております。

このたびの町長選挙におきまして、農商工をはじめ多くの団体の皆様、各地域の皆様、そして私を支えてくださった多くの町民皆様など、私の人生にとって、心強い応援団を得ることができました。

町民の皆様が、ここ栗山で生まれ、育ち、日々の暮らしを送っていただく中で、心からふるさとの栗山で良かったと思っただけのよう、私が信頼する全職員と力を合わせ、町政に取り組んでまいりますので、応援をよろしくお願いいたします。

今後は、本町が直面しております歯止めのかからない人口減少、また、回復の兆しが見えない経済情勢など、非常に厳しい局面を打ち破り、栗山をもっと「笑顔」にするために掲げた5つの旗印と、お約束した57の公約事業の実現に向け、全身全霊を傾けてまいります。これからの4年間、どうぞよろしくお願いいたします。



**長い間ご苦労様でした
椿原紀昭前町長**

3期12年にわたり町政のかじを取った椿原紀昭前町長が4月11日、任期満了に伴い退任しました。多くの職員に見送られ、町職員時代から49年間慣れ親しんだ役場に別れを告げました。

退任式で椿原前町長は「思いやりの心を忘れず、若く行動力のある新町長とともに、ふるさと栗山づくりに大輪の花を咲かせることを期待しています」とエールを送りました。

無投票当選

新町長に佐々木 学氏

去る四月三日告示、八日投票日となっていた栗山町長選挙は、告示と同時に立候補届を済ませた佐々木学氏が、他に立候補者がいなかったため無投票当選となりました。



○ 初登庁 ○



○ 略 歴 ○

昭和37年8月16日	三笠市で生まれる
昭和56年3月	三笠高等学校卒業
昭和56年4月	栗山町役場奉職
平成19年7月1日	経営企画課主幹
平成20年4月1日	経営企画課長
平成25年8月1日	まちづくり総括兼経営企画課長
平成27年4月1日	建設総括兼建設水道課長
平成29年5月25日	栗山町副町長に就任
平成30年2月16日	栗山町副町長を退任
平成30年4月12日	第8代栗山町長に就任

皆さんからのご意見お待ちしております！

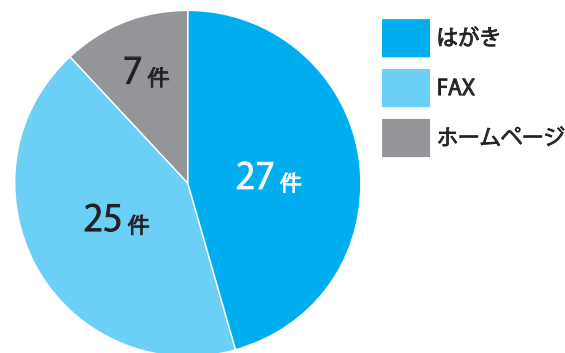
①広報折り込みの専用はがきで！②FAXで！③ホームページ専用フォームで！

2カ月に一度、広報に折り込まれ、はがきをそのまま、またはお好む専用はがきを切り取って、必要な用紙に必要事項を記入して、事項を記入してポストに投函。（切手不要）



下記アドレスから
<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=SfQnm4ig>
 または町ホームページトップ画面の注目情報（画面右側）から専用フォームにアクセス。

投書方法の実績



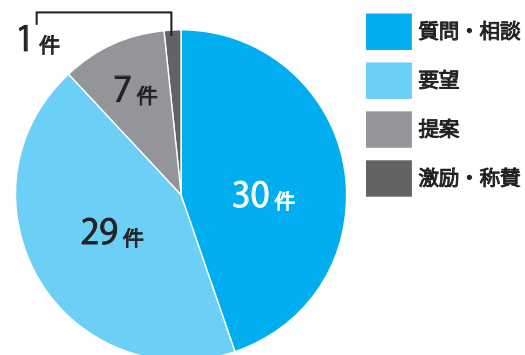
くくりやまキャッチボイスは、上段にあるように、3つの方法で投書を受けています。投書の方法で最も多かったのは「はがき」で27件、続いて「FAX」が25件、「ホームページ専用フォーム」からは7件でした。

◆投書の方法

平成29年度の投書状況
 町民皆さんのまちづくりに対する意見や疑問などにお答えをする「くくりやまキャッチボイス」。平成29年度も、多くの投書が寄せられました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

◆投書の内容

投書内容の実績



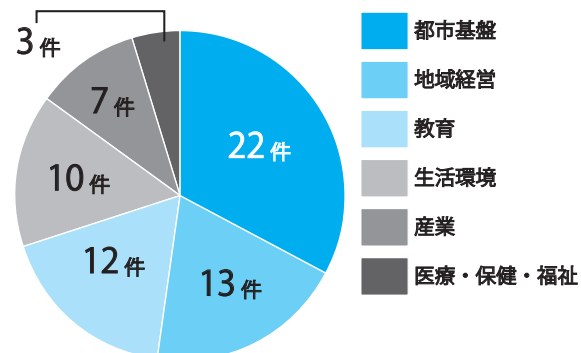
◆投書の分類
 投書では、町民皆さんの暮らしに身近な「都市基盤」が最も多く22件、その次が「地域経営」とな

◆投書の分類

平成29年度は59件の投書がありました。1枚のはがきなどに複数の質問・相談などが書かれている場合もあり、投書の総数よりも多くなっていますが、投書の内容で最も多かったのは「質問・相談」で30件でした。次に多かった内容が「要望」で29件、続いて「提案」が7件、「激励・称賛」は1件でした。

◆投書の分類

投書分類の実績



今年度も、「くくりやまキャッチボイス」をよろしく願います。



り13件、続いて「教育」「生活環境」「産業」「医療・保健・福祉」の順に投書が寄せられました。※投書が複数の分類にまたがる場合もあり、投書総数よりも件数が多くなっています。

■あなたの声をしっかりキャッチ！
 1枚のはがきが明日のくくりやまを変える!!

くくりやまキャッチボイス



要望 早急に灯具（街路灯）の設置を
 道道交差点、町道交差点、農道交差点などに、オレンジ色または白灯の夜間照明は自動車の運転の際、視認注意喚起などの事故防止に必要ですが、大井分から継立に向かう旧道道と時登山から継立に向かう道道のT字路には灯具（街路灯）が付いていません。
 北海道の管理か町の管理かわかりませんが、事故防止の上で早急に検討願います。（70代男性）
回答 北海道に街路灯の設置を要望します
 ご指摘の箇所は、北海道管理の道路となっており、交差点の街路灯についても北海道で設置をしています。
 事故防止などの観点からも、ご指摘の箇所に街路灯を設置するよう北海道に要望します。
質問 コミュニティバスの今後の見通しは
 町民の足としてコミュニティバスの運行は、特に私たち高齢者にはありがたい施策で利用させていただいています。
 行政としても、今の段階では試行錯誤であらゆる面で今後の本格運行に向けて検討されていること

回答 利用状況などを見ながら検討・協議していきます
 コミュニティバスの運行に関しては、一昨年の12月より本格運行を開始し、1年3カ月を経過したところです。コミュニティバ



町民の足となっている
 コミュニティバス

と思いますが、利用者数、諸経費などについて難しい面がありましようが、利用者として勝手な要望と理解しながらも現在の土、日、祝日を除く平日のみの運行では、あまり利用日ごとの利便さは感じられません。
 免許の自主返納者の増加を見越して、今後の見通しについて増減便、運行日の考えをうかがいたく思います。（80代男性）

スに限らず町営バスも含め、運行を重ねていく中で利用状況などを見ながら、より利便性の高い路線や時刻帯で運行ができるよう検討をしていきます。
 土、日、祝日の運行は、運行委託会社の運転手数や雇用状況など、さまざまな影響も考えられますので慎重に協議していきます。
提案 学校だよりを町広報に掲載してはどうか
 小学校・中学校のお知らせ（栗小だより、栗中だより）ですが、回覧版で回すよりも、広報の記事として掲載したほうが見る人も増えて良いのではないのでしょうか。（40代男性）
回答 現状どおり、各町内会・自治会での回覧で対応します
 各小中学校で発行しています「学校だより」は、学校での活動や状況を地域の方に知ってもらうことを目的に、保護者のみならずそれぞれの町内会・自治会にご協力をいただき回覧しています。
 広報の記事として掲載する場合、紙面のスペースに限りがあることから、当面は現状どおり各町内会・自治会による回覧で対応させていただきます。

防災 INFORMATION

INFO 02

春山登山や山菜採りを安全に楽しみましょう！

徐々に日差しが強まり、春山登山や山菜採りでたくさんの方が山に入る時期になりました。

しかし、この時期は気温の上昇に伴い急速に雪解けが進むことから沢や小河川は増水しやすく、傾斜地では雪崩の危険があります。

また、寒暖の差が激しい季節でもあるため、山岳部では冬山に逆戻りして猛吹雪や寒さで身動きがとれなくなることも珍しくありません。

次のことに注意して、登山などを楽しみましょう。



【無理のない「登山計画」を】

- 計画を立てるときと出発前は気象状況や最新の天気予報を十分確認し、悪天時や天候の急変時には無理な行動を控えましょう。
- 単独行動は避けて経験豊富な人と一緒に行動するなど、体力と経験に応じてゆとりを持った計画にしましょう。
- 入山前には必ず登山計画書を最寄りの警察に提出し、家族にも渡しておきましょう。

【情報収集や装備を万全に】

- 情報収集や緊急時のために、ラジオや無線機、携帯電話などを携帯しましょう。また、携帯電話の予備バッテリーを用意するなど情報収集と連絡手段を絶やさないようにしましょう。
- 装備や服装を整えて十分な食料を用意しましょう。比較的標高の低い山や日帰り登山でも油断は禁物です。特に防寒・雨具の準備は万全にしましょう。
- 山菜採りで道に迷ったときのために、登山同様に服装や食料などのことを考えて準備をしましょう。

また、この時期は一年を通して空気が最も乾燥し、山火事などが発生しやすくなります。山火事の原因はたき火やタバコなど、火の取り扱いの不注意や不始末によるものが多いと言われています。

火を使うときは、近くに消火用の水を用意し、火から離れないようにしましょう。

【問い合わせ】

札幌管区気象台天気相談所 ☎ 011-611-0170



【日 時】5月27日(日) 7:00～(開始合図の花火はありません)

【提唱・推進団体】

町社会福祉協議会、栗山町内連合会、角田町内会連合会、継立町内連合会、日出連合町内会、栗山青年会議所、フラワーマスターの会、栗山商工会議所、角田商工振興会、継立商工振興会、町老人クラブ連合会、町ボランティア連絡協議会、栗山ロータリークラブ、町共同募金委員会

【問い合わせ】町社会福祉協議会 ☎ 72-1322

防災 INFORMATION

INFO 01

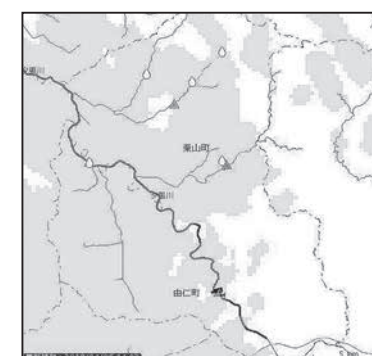
洪水情報が緊急速報メールで発信されます！

平成30年5月から、国が管理する夕張川で、川が氾濫する恐れが高まったときに、その周辺にいる人へ氾濫の危険をお知らせする情報が自動で発信されるようになりました。



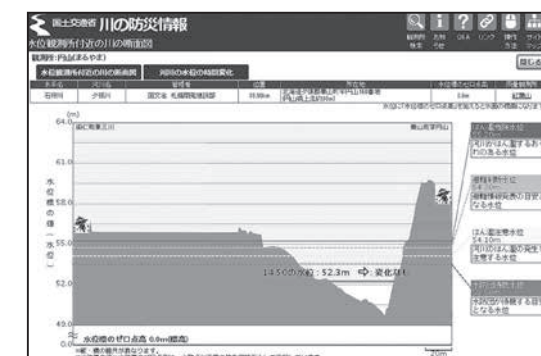
緊急速報メールが来たら、まずチェック！

国土交通省 川の防災情報



今、どこでどのくらいの雨が降っているのかを知ることができます。

雨の状況が分かる！



川に設置した水位計で、近くの川の水位がどのような状況になっているのか、リアルタイムで確認することができます。

川の水位が分かる！



アクセスはこちら！

パソコンから
<http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから
<http://www.river.go.jp/s/>



スマートフォン版の「川の防災情報」では、位置情報を取得することにより、今いる場所の雨の様子や近くの川の状況を、すぐを知ることができます。

【問い合わせ】

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川整備保全課 ☎ 011-611-0340